

9月は「認知症を知る月間」です

県では、毎年9月を「茨城県認知症を知る月間」として、認知症に対する正しい理解の普及・啓発活動を行っています。市では、「自宅や住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」を目指し、認知症に関する取組みを行っています。

認知症とは

認知症とは、誰もがかかる可能性のある脳の病気です。さまざまな原因で徐々に脳の機能が低下し、「今までできていたことができなくなった」など日常生活に支障をきたします。

主な初期症状

新しいことが
覚えられない

人や場所、日にち
がわからなくなる

不安

- 同じ話を何回もするようになった
- 物の置忘れが目立つようになった
- ささいなことで怒りっぽくなった
- 以前はあった興味や関心がなくなった
- 片づけができなくなった など



早期発見、早期受診、早期治療が大切！

認知症を早期に発見し適切な治療・ケアを行うことは、その後の認知症の方の生活を左右する大切なことです。認知症を疑うような行動や体調の変化に気づいたら、早めに相談または、専門医療機関を受診しましょう。

どこに相談すればいい？ 地域包括支援センター

介護予防や地域の高齢者に関する総合的な相談の拠点として、市内3か所に地域包括支援センターを設置しています。センターには、医療と介護の専門職による「認知症初期支援チーム」を設置し、認知症の方やその疑いのある方のご自宅を訪問し、適切な医療や介護サービスへつなげるための支援を行っています。

■北部地域包括支援センター 社会福祉協議会
猿島福祉センター内 ☎ 0280(82)1284
担当圏域：七重・生子菅・逆井山・沓掛・内野山



ガイドブック 「認知症ケアパス」

認知症の進行状況に合わせて、利用できるサービスなどを分かりやすくまとめました。



■南部地域包括支援センター ハートフル広侗
ハートフル広侗内 ☎ 0297(38)2161
担当圏域：飯島・神大実・七郷・長須・中川（長谷1区を含む）

■中央地域包括支援センター
介護福祉課内 ☎ 0297(21)2193
担当圏域：岩井第一・岩井第二（長谷1区を除く）・弓馬田

認知症の知識・理解を深めよう！

9月30日（水）までの期間、猿島図書館に認知症関連書籍コーナーを設置しています。

※岩井図書館は9月1日から休館のため、書籍の展示はありません。

